



56RACING 2016 年チーム体制

-若手ライダー育成と業界の発展を目指して-

今年も若手ライダー育成を目指し、また微力ながらモーターサイクル、モーター
スポーツ業界の発展に貢献出来るよう、56RACING チームはレース活動を行って
いきます。

今年、昨年の2時間耐久レースと一緒にエントリーした高校生ライダー渡辺
瑛貴(17)を新たなレギュラーライダーとして起用し、昨年同様 CBR250R Dream
Cup 筑波サーキット大会と鈴鹿サーキット大会全戦にエントリーし、鈴鹿で開催さ
れるグランドチャンピオン大会出場、優勝を目指します。

そして、昨年 CBR250R CUP を戦った埜口遥希(14)は、新たなカテゴリー HRC
NSF250R Challenge にエントリーします。こちらはグランドチャンピオンを獲得す
れば、アジアタレントカップに出場することが約束されていますので、今シーズンは
それを目標に戦って行きます。

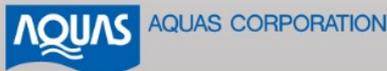
今年のマシンカラーのアシンメトリーデザインは、監督でもある中野真矢のポケ
バイ時代に、他には無い誰よりも目立つカラーリングをと、彼の父親が実際にペイ
ントしていたデザインが基になっています。

また、今シーズンより 56RACING のライダーは、SP 忠男社長、鈴木忠男氏にも
ご承諾を頂き、中野真矢のヘルメットと同じ、目玉のデザインを施したヘルメットを
着用してレースに参戦して行きます。これからも、目玉ヘルメットを継承するロー
ドレースライダーとして成長していってくれることを願っております。

今シーズンも 56RACING チームの活動を、応援よろしくお願い申し上げます。



56RACING チーム





ライダープロフィール

埜口遥希

(のぐち はるき)



Haruki Noguchi



【生年月日】 2001年6月20日生まれ(14歳) 中学2年生

【出身地】 奈良県

【現住所】 奈良県橿原市

【身長】 168 cm

【体重】 48kg

【血液型】 RH+O

【特技】 持久走

【将来の夢】

MotoGPチャンピオンになること

【NSF250R Challenge の目標】

HRC NSF250R Challenge グランドチャンピオン獲得

【主なレース歴と戦績】

2007年 6歳よりキッズバイクでサーキットを走る

2008年 明智ヒルトップサーキット、桶川スポーツランドなどでのRIDING SPORTS CUP、近畿スポーツランド杯キッズバイククラスに参戦
4年間で35レース中13勝の成績を残す

2012年 RIDING SPORTS CUP美浜シリーズMクラス チャンピオン

2013年 近畿スポーツランド杯ミニバイクロードレース

M-EXクラス チャンピオン

まるち杯全国大会 堺カートランドSP-12クラス優勝

2014年 MFJジュニアライセンスを取得、鈴鹿サンデーロードレース

岡山国際サーキット地方選手権、J-GP3クラスに参戦

2015年 56RACINGチームより CBR250RCUP 参戦

CBR250RCUP 鈴鹿グランドチャンピオン大会 出場

* 2016年1月現在





ライダープロフィール

渡辺瑛貴

(わたなべ えいき)



Eiki Watanabe



【生年月日】 1998年8月12日生まれ(17歳)高校2年生

【出身地】 神奈川県

【現住所】 神奈川県横浜市

【身長】 175 cm

【体重】 55kg

【血液型】 RH+B

【趣味】 読書

【将来の夢】

MotoGPチャンピオン

【CBRドリームカップの目標】

速いだけではなく、強いライダーになる

【主なレース歴と戦績】

2002年 4歳よりBMXオフロードトラックレース参戦

2006年 8歳よりバイクに転向、北九州カートランドキッズバイクレース参戦

2009年 桶川スポーツランドを中心に、ミニバイクHRCTロフィーに参戦

2011年 桶川スポーツランドHRCTロフィークラスチャンピオン

同年HRC主催、「Honda NSF100 CUP EUROPEAN FINAL RACE」世界大会に東日本代表として参戦、セミファイナル優勝、ファイナル9位

2012年 CBRドリームカップ参戦開始

2013年 CBR250RCUP 鈴鹿グランドチャンピオンシップ大会出場

2014年 CBR250RCUP 鈴鹿グランドチャンピオンシップ大会出場

2015年 56RACINGチームより、Asia Dream Endurance Raceに参戦

* 2016年1月現在



【中野真矢プロフィール】

1977年10月10日生まれ
元MotoGPライダー。



5歳でポケットバイクに出会い、その後ロードレースの世界に。

レースを始めた頃からつけているゼッケン56は、中野真矢自身がファンであるコミック、

「バリバリ伝説」(講談社・しげの秀一氏作)の主人公、巨摩 郡(こま ぐん)が使用していたゼッケンに由来する。

トレードマークであるヘルメットの目玉は、名門SP忠男レーシング出身の証。

2001年から2009年まで、次世代のライダー育成の為に、子供たちが対象のポケバイ全国大会のサポートを行ってきた。

2012年より、若手ライダーの育成と、モーターサイクル、モータースポーツ業界発展に貢献することを目標に56RACINGチームの活動を続けている。

【2016年活動内容】

MFJロードレース委員

56designプロデューサー

56RACINGチーム監督

BS11 大人のバイク時間 “MOTORISE” ナビゲーター

